

ひとまち

新たな魅力発見！ 変わらないことの大切さとは

「日本農業遺産」に認定された武蔵野の落ち葉堆肥農法。川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町などにまたがる、武蔵野地域（北武蔵野）の伝統農法をテーマにしたドキュメンタリー映画が完成しました。映画を撮影したのは、長年、農業をテーマにしたドキュメンタリー映画をつくり続けてきた、本市在住の映画監督・原村政樹さんです。



新緑の春



猛暑の夏



紅葉の秋



落ち葉の冬

映画の舞台のすぐ近くに40年以上暮らす原村さん。「農業の大切さを伝え、家族や仕事、地域、自然環境などを考え直すきっかけとなる映画をつくりたい」という思いから制作を開始し、およそ3年の歳月をかけて完成した作品が「武蔵野」です。360年以上途切れることなく続けられてきた循環型の農業が、私たちの身近な場所に残っています。変化が激しい現代にあって、変わらないことの大切さをこの場所が教えてくれているようです。また、この地域特有の平地林（ヤマ）が織りなす美の世界「新緑の春・猛暑の夏・紅葉の秋・落ち葉の冬」もその魅力のひとつ。

川越市の南部（福原・高階地区）に広がる武蔵野の平地林には、たくさんの魅力があります。ジョイフル付近の平地林の一部には「森のさんぽ道」が整備されていて、2kmと3.4kmのコースを歩くことができます。目に見える自然の美しさ、目に見えない歴史や伝統を想像しながら散策してみたいかがでしょう。川越の新たな魅力発見に出掛けてみませんか？

（写真提供・映画「武蔵野」製作委員会）

.....

映画「武蔵野」

「日本農業遺産」に認定された農村の輝きを、映像美とともに伝えるドキュメンタリー映画。4月14日（土）から27日（金）まで川越スカラ座（元町一丁目）で上映されます。詳しくは、映画「武蔵野」製作委員会事務局 090・4947・1074へお尋ねください。



原村政樹さんのプロフィール

10代後半から川越在住。平成25年 NHK 新日本風土記「川越」で江戸の循環農業を紹介。平成27年公開の「無音の叫び声」は、映画と著書で「農業ジャーナリスト賞」をダブル受賞

「日本農業遺産認定記念式典」が開催されました

農政課 ☎224-5939 ☎224-8712

昨年12月26日、ウェスタ川越で川越市、所沢市、ふじみ野市、三芳町などで組織する、武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会主催による「武蔵野の落ち葉堆肥農法日本農業遺産認定記念式典」が開催されました。

市では、今後、同協議会と連携し、武蔵野の落ち葉堆肥農法の維持継承のためのさまざまな活動を行っていきます。

